保 証 書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

DCサーキュレーター	品 番　RFA15CM
★お客様お名前　　様	
★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　－	
保証期間 ★お買上げ日　　年　　月　　日から 本　体 …… 1年間 付属品 …… 対象外	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　ロ．お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
　ハ．火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ．業務用としての使用、車両・船舶への搭載等一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
　ホ．本書の提示がない場合。
　ヘ．本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　ト．消耗部品の交換
　　仕様変更　} 等

見本

2．保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3．ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、18ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

株式会社ヤマダホールディングス

【お客様相談室】 TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後7時（元日のみ休日）

Y11

取扱説明書

RIAIR

DCサーキュレーター
品番 RFA15CM

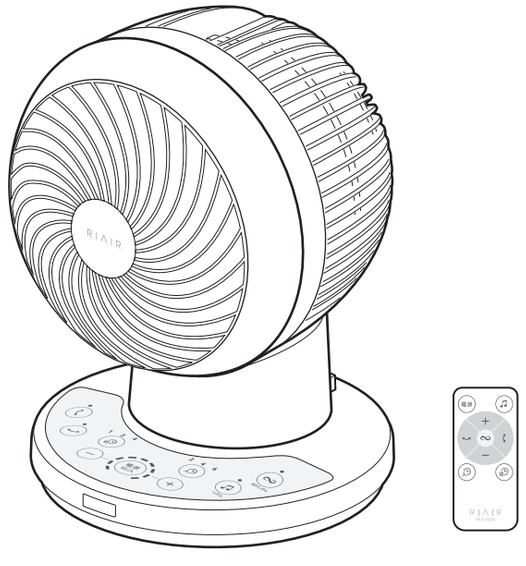
一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

保証書付（裏表紙）

お買上げまことにありがとうございます。

●この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1～4ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。

●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

もくじ

ページ

お使いになる前に

安全上のご注意 …… 1～4
各部のなまえ …… 5～6
リモコンについて …… 7
設置する …… 8

使いかた

使いかた …… 9～13
●運転の前に …… 9
●運転を開始する …… 9
●運転を停止する …… 9
●風量を調節する …… 10
●首振り運転をする …… 10
●3Dランダム運転をする …… 11
●リズム運転をする …… 11
●タイマー運転をする …… 12～13

長くご愛用いただくために

お手入れと収納のしかた …… 14～15
故障かな？と思ったら …… 16
仕様 …… 17
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について …… 17
点検 …… 18
修理サービスについて …… 18
保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意 （必ずお守りください）

3 ページへつづく

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

禁止 ⃠は、してはいけない 「 禁止 」 の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　接触禁止 水場での使用・保管禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止
強制 ❗は、必ず実行していただく 「 強制 」 の内容です。	必ず行う　電源プラグを抜く

⚠ 警 告

異常・故障時には、ただちに使用を中止する

使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。

＜異常・故障例＞

- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- 電源コードの一部・電源プラグ・モーター部・操作部がいつもより熱い。
- 電源コードや電源プラグを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 異常なにおいや音、振動がする。
- ビリビリと電気を感じる。
- スイッチを入れても動かない。
- 羽根の回転が異常に遅いまたは、不規則になる。

※お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」に点検、修理を依頼してください。

電源コードや電源プラグは乱暴に取り扱わない

電源コードまたは、電源プラグを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、はさみ込む、破損させる、重いものをのせる、束ねて使用する、ステップルや釘などで固定する、などをしない。

感電・ショートによる発火の原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

持ち運び時、収納時に電源コードを引っ張ったり・製品を引きずらない

電源コードが断線してショート・感電・火災や畳、床面などに傷をつける原因となります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

⚠ 警 告

電源コード・電源プラグが傷んだり、熱くなったときやコンセントのさし込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。

子供や不慣れなかただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない

感電・けがの原因となります。

入タイマー設定中は、羽根・ガードに触らない

けがの原因となります。

スプレー(可燃性)などを吹き付けたり、スプレー缶を近くに置かない

火災・爆発の原因となります。

風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない

不完全燃焼や炎の飛散により、一酸化中毒・故障・火災の原因となります。

コードを突っ張った状態で使用しない

コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。

電源コードにベースや重いものをのせない

電源コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。

ガードの中や可動部へ指などを入れない

接触禁止

重大なけがをする原因となります。とくに子供には注意してください。

羽根・ガードをつけずに運転しない

けがの原因となります。

運転中に本体を移動しない

けがの原因となります。

組み立てるときは羽根キャップをしっかりと締める

部品が外れ、けがの原因となります。

製品の組み立ておよびお手入れは取扱説明書通り行う

部品が外れ、けがの原因となります。

お手入れなどで部品を取り外したあと、組み立てる前に電源プラグをさし込んだりしない

ショート・感電・けがの原因となります。

直射日光の当たる場所や発熱器具の近くに置かない

樹脂部分が溶けて発煙・発火・火災の原因となります。

風を体に直接当てない

非常に強力な風を発生しますので、急速に体の熱を奪い、体調悪化や健康障害の原因となります。特に、ちいさなお子様やお年寄りには気をつけてください。

絶対に改造、分解をしない

分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

ハンドルを持って振り回さない

破損・けがの原因となります。

ぬれた手で本体を操作したり、電源プラグを抜きさししない

ぬれ手禁止

ショート・感電・けがの原因となります。

浴室など高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない、保管しない

水場での使用・保管禁止

絶縁劣化による感電・漏電火災・事故の原因となります。

本体やリモコンに水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

水ぬれ禁止

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警 告

リチウム電池の取り扱いについて
- **指定以外のリチウム電池を使用しない。（指定リチウム電池：CR2032）**
- **極性（⊕と⊖）を間違えない。**
- **損傷（変形・傷）や異物が付着したり、「使用推奨期間」を過ぎたリチウム電池は使用しない。**
- **充電・改造・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れたりしない。**
  使いかたを誤ると発熱や破裂したり、けが・やけど・感電の原因となります。
- **リチウム電池やリモコンは子供の手の届くところに置いたり、子供のそばで電池交換はしない。**
  誤飲の原因となります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。また、子供がリモコンから電池を取り出さないようにご注意ください。
- **長時間使用しないときは電池をリモコンに入れておかない。**

包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する
誤って顔にかぶったり、巻きついたりして窒息し、死亡の原因となります。

電源プラグは清潔にする
電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は、乾いた布で拭き取ってください。発煙・発火・火災の原因となります。

電源は交流100Vのコンセントを単独で使用する
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。

電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込む
さし込みが不完全な場合、発煙・発火・火災・感電・ショートの原因となります。

組み立て・お手入れ・持ち運び・収納の際は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグを抜く

不意に動作してけがをしたり、感電・発火・火災・故障の原因となります。

⚠ 注 意

次の場所では使わない
- **綿ぼこり・砂ぼこり・金属粉の多いところ**
- **火気の近くやガスレンジなど炎の近く**
- **屋外や雨・水しぶきのかかるところ**
- **高温（40℃以上）・低温（5℃以下）・多湿になるところ**
- **キッチンや工場などの油・油煙が発生するところ**
- **灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものや引火性ガスがあるところ**
- **直射日光など、強い紫外線のあたるところ**
- **油や薬品を使用するところ**

感電・ショート・火災や爆発のおそれがあります。また、事故や故障の原因となります。

破損した羽根・ガードは使わない
けがの原因となります。

業務用として使用しない
本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。

羽根、ガードなどに強い衝撃を与えたり操作ボタンを強く押したり、操作部にのったりしない
破損・故障の原因となります。

お手入れにはアルコール・シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない
印刷内容が消えたり、製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因となる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因となる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかり拭き取ってください。

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない
変質・破損などによりけがや事故の原因となります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く
電源プラグを抜く

感電・ショート・発火・火災の原因となります。

⚠ 注 意

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
羽根やガードが外れたり、落下によりけがの原因となります。

電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

暖房器具などの吹出口の前で使用しない
発火の原因となります。

コンセントの周りは清潔にする
絶縁劣化による感電・漏電火災・けがの原因となります。

運転停止直後はモーター軸が熱くなっているので、お手入れをしたり直接触ったりしない
接触禁止

本体の上に腰掛けたり、のったり、寄りかかったりしない
けが・故障の原因となります。

本製品専用の部品、リモコン以外使用しない
やけど・けが・故障の原因となります。

羽根に貼ってあるラベルは絶対にはがさない
事故防止のために法律で定められた表示です。

ガードに髪や衣類などを近づけない
髪などが巻き込まれ、けがをするおそれがあります。

風向き調節は、無理に手で回して行わない
けが・故障の原因となります。

ガードやすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない
感電・けが・故障・破損の原因となります。

リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけない
故障の原因となります。

カーテンなどの障害物の周辺や不安定な場所では使用しない
不安定な場所や首振りを妨げる障害物があると転倒し、羽根破損・けがの原因となります。

本体は、水平で安定した場所に設置する
不安定な場所で使用すると、転倒してけが・故障の原因となります。

テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わない
電波障害の原因となります。

組み立てるとき、お手入れするときはモーター軸を目や顔に近づけない
けがの原因となります。

ガードを布・袋などで覆ったり、風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しない
過熱により故障の原因となります。

本体の操作部やリモコン受信部をかくさない
障害物があるとリモコンによる操作ができなくなります。

ガードの中や可動部へ指などを入れない
接触禁止

重大なけがをする原因となります。とくに子供には注意してください。

市販の保護ネットを取り付けるときは、たるみがないようにする
市販の保護ネットは、たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因となります。

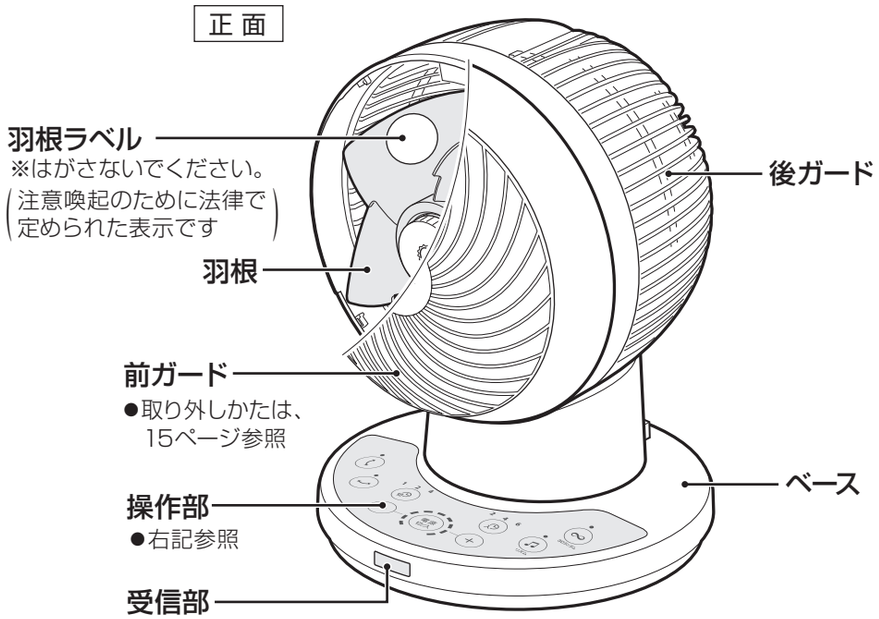
本体に強い衝撃を与えない
故障・火災・感電の原因となります。

動植物に直接風を当てない
害を与えるおそれがあります。

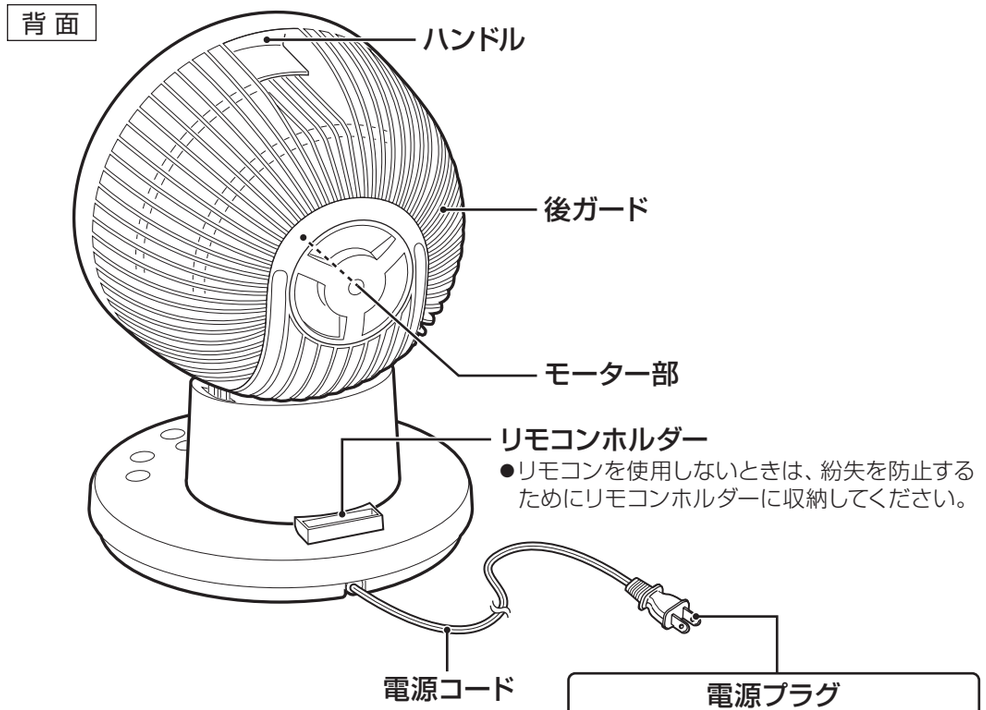
各部のなまえ

本体

正面



背面



お願い

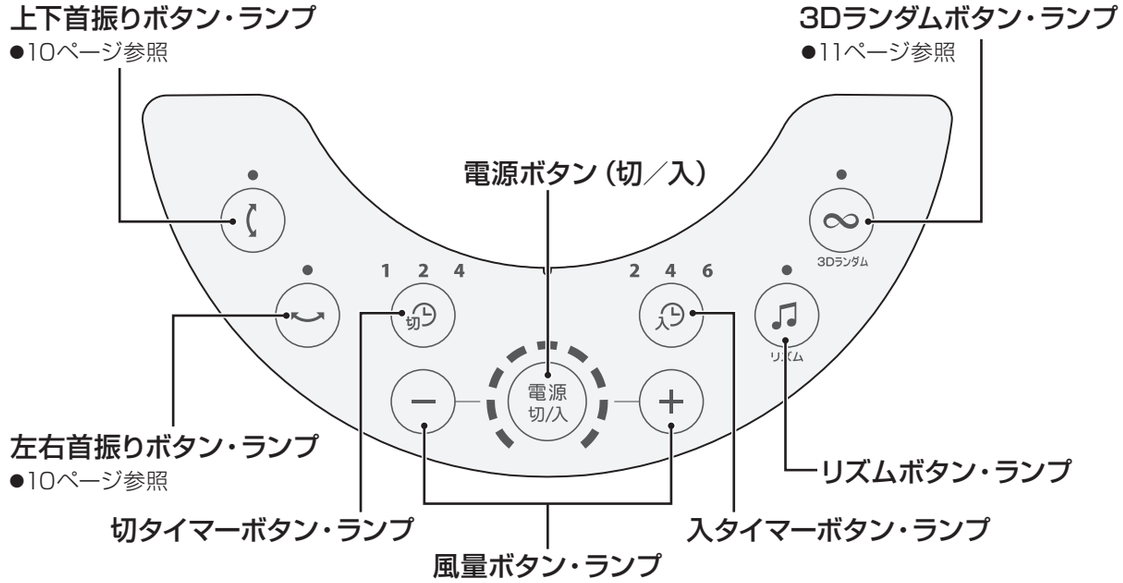
- 印刷部はアルコールで拭かないでください。印刷が消えるおそれがあります。

電源プラグ

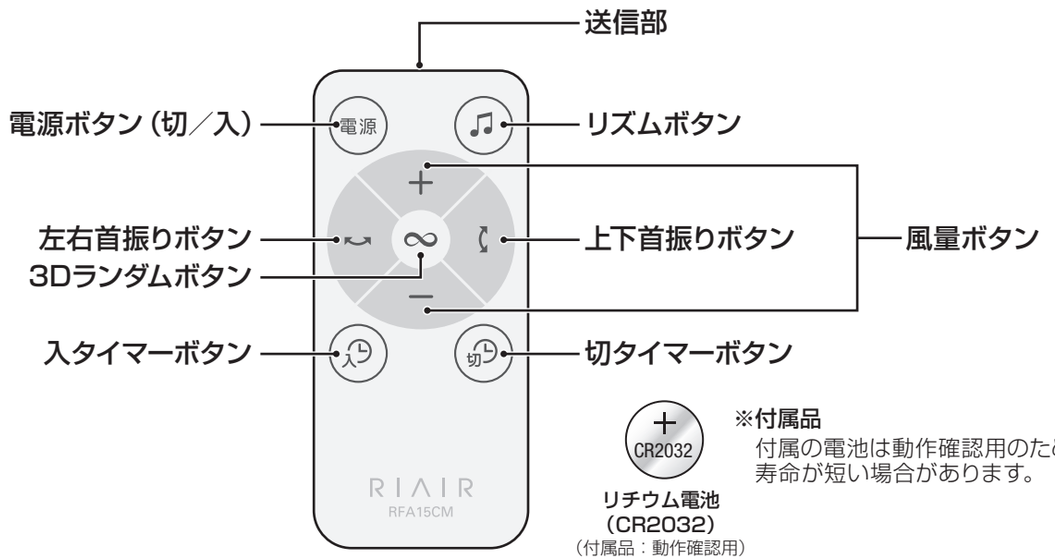
交流100Vのコンセントをご使用ください。
使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

操作部

※表示部／ランプは説明のため、すべて点灯させております。



リモコン 付属品



※付属品
付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

●電池の交換のしかたは、「**リチウム電池の入れかた／交換のしかた**（7ページ）」をご参照ください。

リモコンについて

リチウム電池の入れかた／交換のしかた

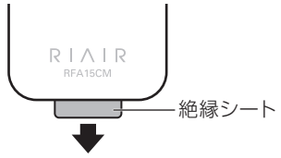
⚠警 告

- 電池やリモコンは子供の手の届かないところに置いてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。また、子供がリモコンから電池を取り出さないようにご注意ください。

はじめてご使用になる前に

- **電池の絶縁シートをリモコンから引き抜いてください。**

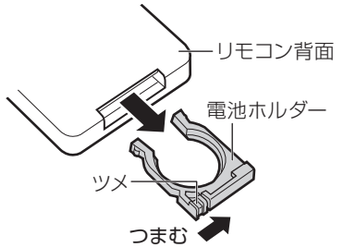
※ 付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。操作しにくくなった場合は、電池を交換してください。



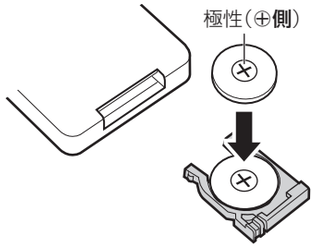
電池の交換のしかた

- **電池が消耗して操作しにくくなったら、新しい電池に交換してください。**

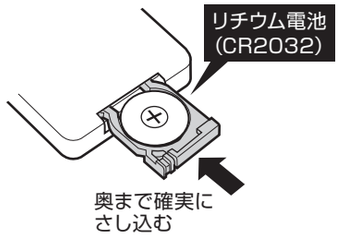
1 電池ホルダーのツメを矢印方向へつまみながら引き出す



2 電池の極性（⊕側）を上側にして電池ホルダーに入れる



3 電池ホルダーをリモコンに奥までさし込む



⚠注 意

- 電池から液漏れが起こったときは、よく拭き取って新しい電池を入れてください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけないでください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り外してください。リモコン内で液漏れする原因となります。

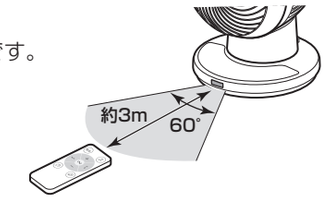
お願い

- 交換用リチウム電池は、CR2032をお買い求めください。
- 長期間リモコンを使わないときは、リモコンからリチウム電池を取り出してください。（液漏れの原因となります）
- 「使用推奨期間」を過ぎたり、使い切ったリチウム電池はリモコンに入れたままにしないでください。
- 使用済みの電池はお住まいの地域の分別方法に従って捨ててください。（捨てる際にはセロハンテープなどを巻きつけて絶縁してください）

リモコンの操作について

リモコンの送信部を本体受信部に向けて操作します。

- リモコンで操作できる範囲は、本体受信部から約 3m、左右に約 60° 以内です。
- 本体受信部に対し斜めになるほど操作できる距離は短くなります。
- 電池が消耗して動作しにくくなったら、新しい電池に交換してください。
- ボタンの操作は中央部を押してください。端を押したり、ツメの先で押したりすると操作できないことがあります。



お願い

- 本体受信部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。
- リモコンの送信部を隠さないでください。障害物があるとリモコンによる操作ができなくなります。
- サーキュレーター本体に触っているときなどは、リモコンを操作しないでください。
- リモコンを落としたり、踏まないでください。故障の原因となります。

設置する

設置について

ご使用目的に合わせて、本製品を正しく設置してください。

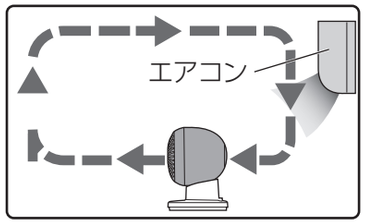
※設置する環境・条件により効果が異なります。

⚠警告

- **直射日光の当たる場所や発熱器具の近くに置かないでください。**
  樹脂部分が溶けて発煙・発火・火災の原因となります。
- **風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しないでください。**
  不完全燃焼や炎の飛散により、一酸化中毒・故障・火災の原因となります。
- **浴室など高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない、保管しないでください。**
  絶縁劣化による感電・漏電火災・事故の原因となります。

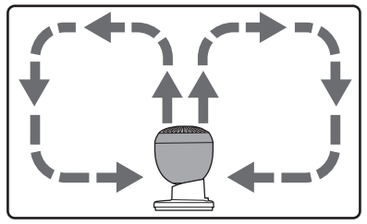
⚠注意

- **本体は、水平で安定した場所に設置してください。**
  不安定な場所で使用すると、転倒してけが・故障の原因となります。
- **ガードを布・袋などで覆ったり、風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しないでください。**
  過熱により故障の原因となります。
- **高温（40℃以上）・低温（5℃以下）・多湿になるところに設置しないでください。**



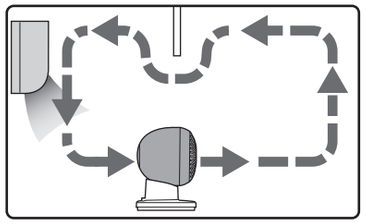
冷房を使用するとき

エアコンを背に設置し、床にたまる冷たい空気を循環させます。



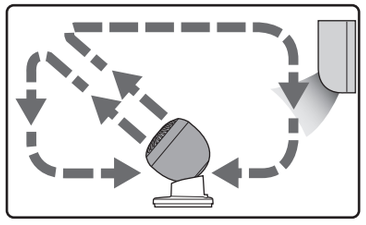
循環送風をするとき

空気が滞りやすい天井への送風や、首振り運転で、部屋の温度・湿度ムラを少なくします。



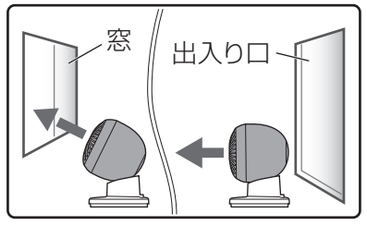
2部屋の循環送風をするとき

部屋の境界付近に設置し、通常運転で送風します。



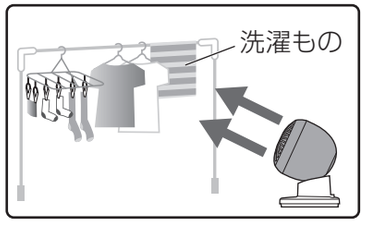
暖房を使用するとき

天井方向に風を送り、上にたまる暖かい空気を循環させます。



換気送風をするとき

部屋の窓や出入り口付近に設置し、換気（空気の排出・取り込み）をします。



洗濯ものを乾燥するとき

洗濯ものの間隔を広く干し、洗濯もの全体に直接風が当たるように設置します。

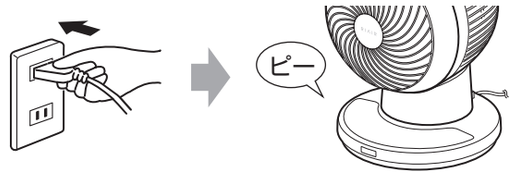
運転の前に

ご注意

- 電源コードの結束バンドは必ず外してください。
- 電源は交流100Vのコンセントを単独で使用し、電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込んでください。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いた場合は、電源「切」の状態になりますので、始めから操作をやり直してください。
- 通電中は操作部の一部があたたかくなりますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。
- 本製品を不安定なところに設置しないでください。

電源プラグをコンセントにさし込む

- “ピー”と鳴り、運転待機状態になります。

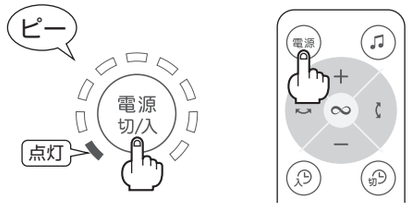


■ 本体の操作部とリモコンのどちらでも操作ができます。

運転を開始する

運転停止中に電源ボタンを押すと、運転を開始します。

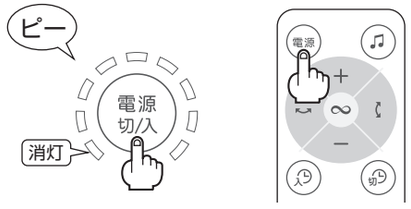
- “ピー”と鳴り、前回ご使用の運転状態で運転が開始されます。「**メモリー機能について**（下記）」参照
- 運転中は風量ランプが点灯します。



運転を停止する

運転中に電源ボタンを押すと、運転が停止します。

- “ピー”と鳴り、すべての表示が消灯します。
- 運転中は風量ランプが点灯します。
- **使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。**



メモリー機能について

本製品は、運転を停止してもメモリー機能のはたらきにより、直前の運転状態や設定を記憶しています。再度運転を開始すると前回の運転状態で運転が開始されます。
※3D ランダム運転、切タイマー運転はメモリー機能がはたらきません。
※電源プラグを抜いたときや停電時は、メモリー機能が解除されます。

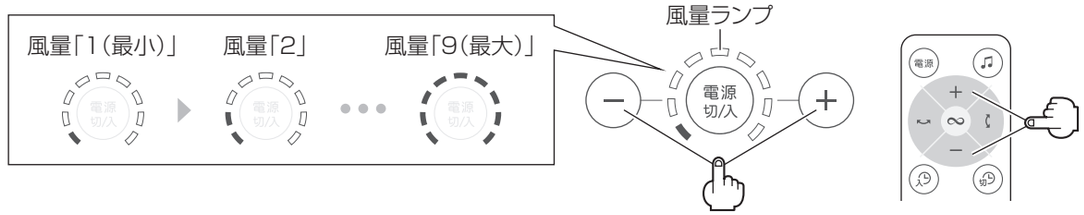
11 ページへつづく

風量を調節する

風量ボタン（ー・＋）を押して風量を調節してください。

- “ピー”と鳴り、風量ランプが下記のように点灯し、運転中の風量（9 段階）をお知らせします。

※ 3Dランダム運転、リズム運転中は風量の調節ができません。



首振り運転をする

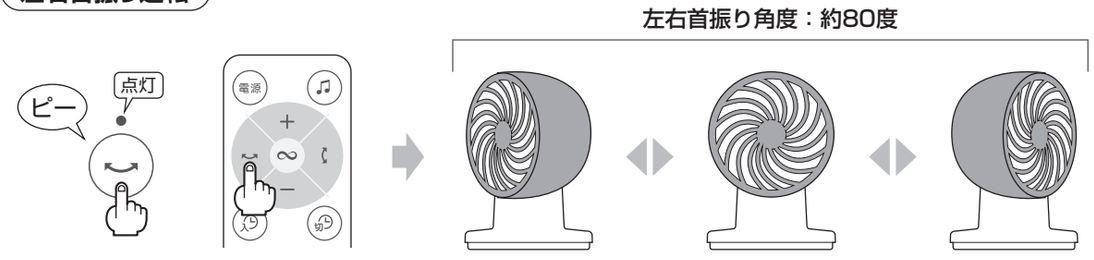
左右首振りボタン、または上下首振りボタンを押すと、首振り運転を開始します。

- 首振りボタンを押すたびに“ピー”と鳴り、首振り運転が開始／停止します。
- 首振り運転中は首振りランプが点灯します。
- 左右首振り運転と上下首振り運転を組み合わせて運転すると、より広範囲に送風できます。

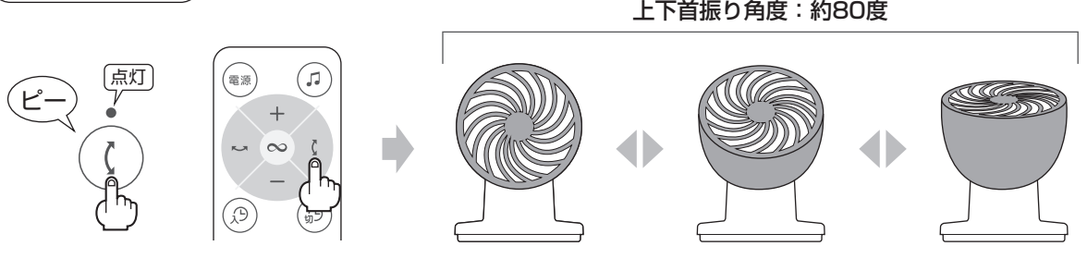
⚠注 意

- 風向き調節は、無理に手で回して行わないでください。けが・故障の原因となります。

左右首振り運転



上下首振り運転



13 ページへつづく

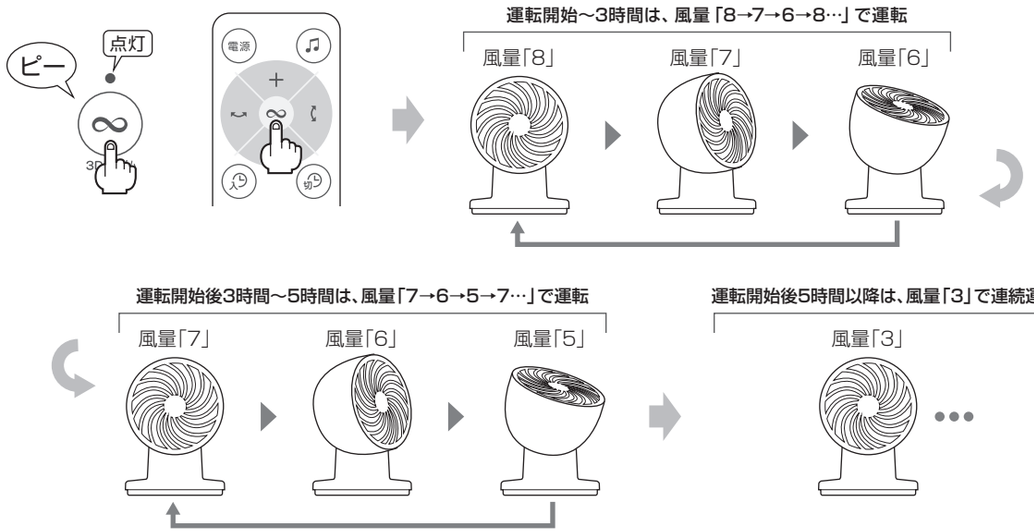
3Dランダム運転をする

3Dランダム運転は、風量「3～8の範囲」と左右風向き「角度約80度の範囲」・上下風向き「角度約80度の範囲」を立体的に組み合わせることで、より広範囲に送風し、お部屋の空気をかくはんします。

3Dランダム運転をするときは、3Dランダムボタンを押してください。

- “ピー” と鳴り、3D ランダム運転が開始します。
- 3Dランダム運転中は、3Dランダムランプ／首振りランプが点灯します。
- 3Dランダム運転中は、左右、または上下首振り運転の開始／停止をぞれぞれ指定できます。

※ 3Dランダム運転中は、風量の調節ができません。
※ 3Dランダム運転は、入タイマー設定／切タイマー設定ができません。



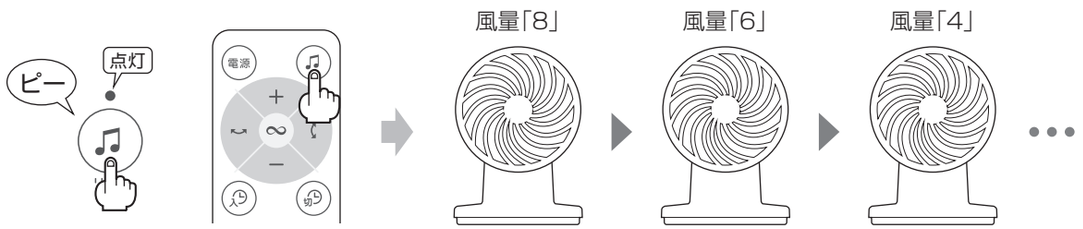
リズム運転をする

リズム運転は、風量「2・4・6・8」に変化をつけて組み合わせ、リズミカルな風で運転します。

リズム運転をするときは、リズムボタンを押してください。

- “ピー” と鳴り、リズム運転が開始します。
- リズム運転中は、リズム運転ランが点灯します。
- 首振り運転と組み合わせて運転することもできます。

※ リズム運転中は風量の調節ができません。



タイマー運転をする

- **設定した時間後に自動で運転を開始（入タイマー）／停止（切タイマー）します。**
- **入タイマーと切タイマーを組み合わせて運転することができます。**
  （運転例）2 時間後に運転開始➡運転開始後 2 時間後に自動停止など。
  詳しくは、「**タイマーを組み合わせて運転する**（13ページ）」をご参照ください。

タイマー運転について

- 入タイマー時間／切タイマー時間は目安です。
- 入タイマー／切タイマーを設定後、停電したり、電源プラグを抜いた場合は設定が解除されます。始めから設定をやり直してください。

※ 3Dランダム運転は、入タイマー設定／切タイマー設定ができません。

入タイマー設定

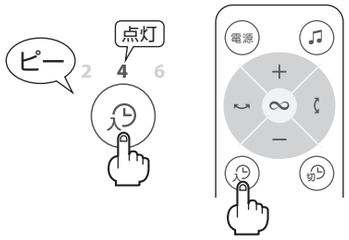
1 運転停止中、または運転中（切タイマー設定中）に、入タイマーボタンを押す

- “ピー” と鳴り、入タイマーランプ「**2**（2時間後）」が点灯します。
- 入タイマーボタンを押すたびに「**2**（2時間後）」➡**4**（4時間後）」➡**6**（6時間後）」➡「消灯（入タイマー解除）」➡「**2**（2時間後）」…と切り替わります。
- 運転開始までの時間を設定してください。

※運転中（切タイマー設定中）に入タイマーを設定する場合は、運転が停止してから運転開始までの時間を設定してください。詳しくは、「**タイマーを組み合わせて運転する**（13ページ）」をご参照ください。

- 入タイマー設定を解除するときは、入タイマーランプが消灯するまで押してください。

4時間後に運転を開始する場合

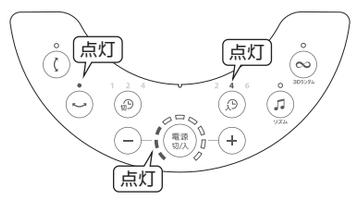


2 運転方法を設定する

- お好みの運転方法（風量・首振り・リズム運転）を設定してください。設定されたランプが点灯します。
- 切タイマー運転中は、運転中の設定で運転が開始されます。

※3Dランダム運転は、入タイマー設定ができません。

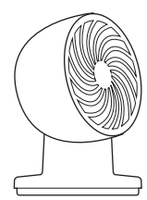
風量「3」で左右首振り運転をする場合



3 入タイマー設定完了

- 設定した時間が経過すると、自動で運転が開始されます。

自動運転開始



使いかた

切タイマー設定

1 **運転中、または運転停止中（入タイマー設定中）に、切タイマーボタンを押す**

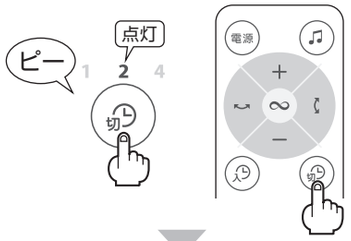
- “ピー”と鳴り、切タイマーランプ「1（1時間後）」が点灯します。
- 切タイマーボタンを押すたびに「1（1時間後）」➡2（2時間後）」➡4（4時間後）」➡「消灯（切タイマー解除）」➡「1（1時間後）」…と切り替わります。
- 運転停止までの時間を設定してください。

※運転停止中（入タイマー設定中）に切タイマーを設定する場合は、運転が開始してから運転停止までの時間を設定してください。詳しくは、「**タイマーを組み合わせて運転する**（下記）」をご参照ください。

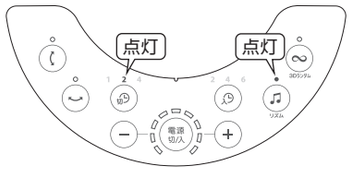
- 切タイマー設定を解除するときは、切タイマーランプが消灯するまで押してください。

※3Dランダム運転は、切タイマー設定ができません。

2時間後に運転を停止する場合



リズム運転をする場合



2 **切タイマー設定完了**

- 設定した時間が経過すると、自動で運転が停止します。

タイマーを組み合わせて運転する

2時間後に自動で運転を開始し、運転開始から2時間後に自動で運転停止させたいときなど、入タイマーと切タイマーを組み合わせて運転することができます。

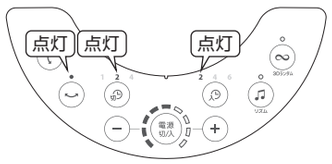
自動運転開始➡自動運転停止を設定するとき

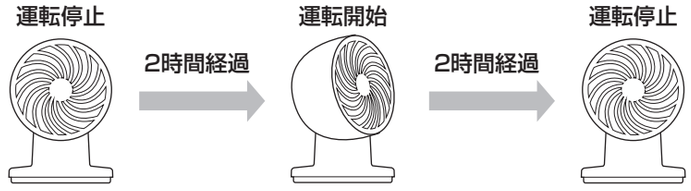
運転停止中に、入タイマーを設定し、その後切タイマーを設定してください。

- 入タイマーで設定した時間が経過すると自動で運転を開始します。その後、切タイマーで設定した時間が経過すると自動で運転が停止します。

（設定例）2時間後に運転を開始し、運転開始から2時間後に運転を停止する場合

風量「5」で左右首振り運転をする場合





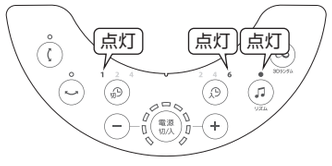
自動運転停止➡自動運転開始を設定するとき

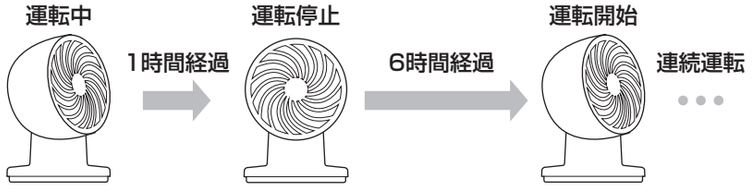
運転中に、切タイマーを設定し、その後入タイマーを設定してください。

- 切タイマーで設定した時間が経過すると自動で運転が停止します。その後、入タイマーで設定した時間が経過すると自動で運転を開始します。

（設定例）1時間後に運転を停止し、運転停止から6時間後に運転を開始する場合

リズム運転をする場合





お手入れと収納のしかた

15 ページへつづく

お手入れのしかた

⚠ 警告

- **本体やリモコンに水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしないでください。**
  感電・ショート・発火・故障の原因となります。
- **ガードやすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れないでください。**
  感電・けが・故障・破損の原因となります。
- **組み立て・お手入れ・持ち運び・収納の際は、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**
  不意に動作してけがをしたり、感電・発火・火災・故障の原因となります。

⚠注意

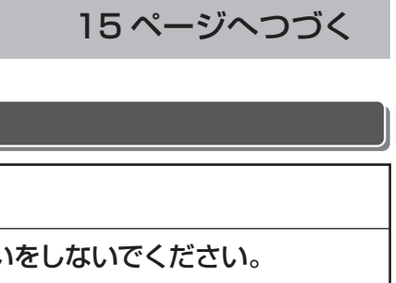
- **お手入れにはアルコール・シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しないでください。**
  印刷の内容が消えたり、製品の変質や劣化による故障・破損・けがや事故の原因となる場合があります。
  お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

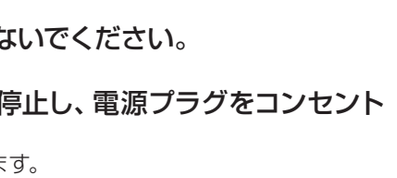
ご注意

- 運転停止後は、モーター軸が熱くなっています。取り外しやお手入れは、30分程度待ってモーター部が冷えてから行ってください。

本体・ガード・羽根

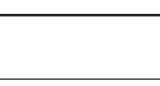
- お手入れは定期的に行ってください。ガードや本体にホコリが多量に付着すると、異常音・振動・モーターの過熱の原因となります。
- 本体の表面・ガード・羽根のお手入れは、水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは、ぬるま湯または水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭きとってください。
  ※ガード・羽根は取り外してからお手入れを行ってください。
  ☞「**ガード・羽根の取り外しかた／取り付けかた**（15ページ）」参照
- モーター部や稼働部分のすき間に付着したホコリなどは掃除機で吸いとってください。
- モーター軸のお手入れは、汚れを取り、さび防止のためミシン油を薄く塗ります。





電源プラグ

- 電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は乾いた布で拭きとってください。



リモコン

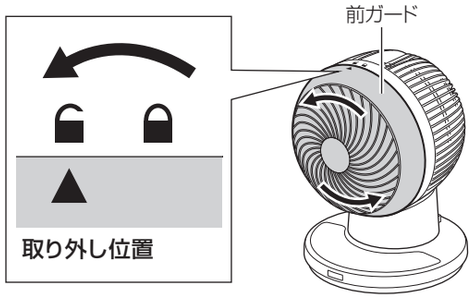
- 柔らかい布でから拭きしてください。

お手入れと収納のしかた

前ガード・羽根の取り外しかた／取り付けかた

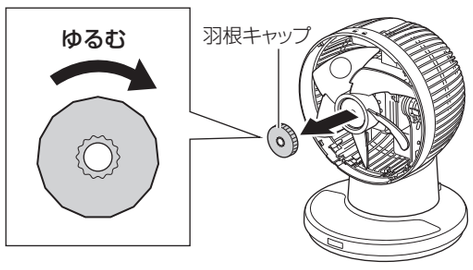
取り外しかた

1 前ガードを「🔓(取り外し位置)」方向に回して取り外す

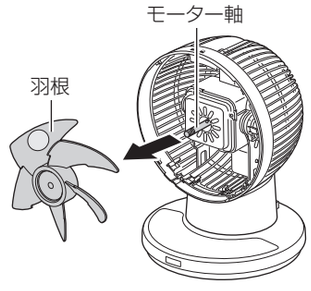


2 羽根キャップを右回りに回して取り外す

※羽根キャップは、左ネジ(逆ネジ)です。



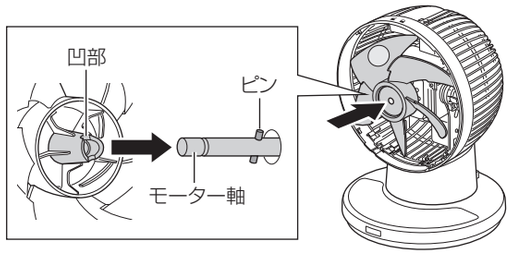
3 羽根をモーター軸から引き抜く



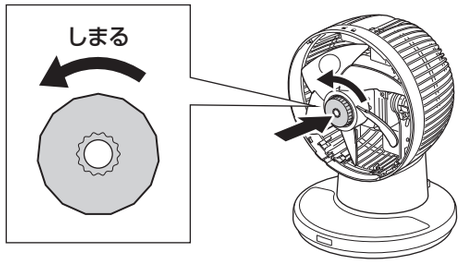
取り付けかた

1 羽根をモーター軸にさし込む

● 羽根裏側の凹部をモーター軸のピンに合わせ、奥まで確実にさし込んでください。

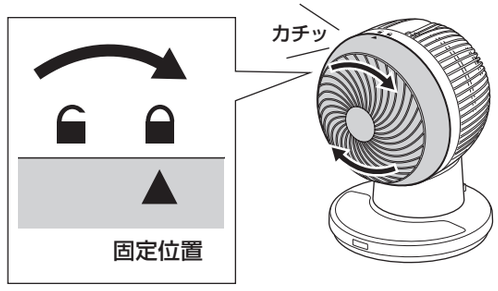


2 羽根キャップを左回りに回して取り付ける



3 前ガードを後ガードに取り付け、「🔒(固定位置)」方向に回して確実に取り付ける

● "カチッ"と鳴るまで回し、確実に取り付けてください。



収納のしかた

長期間使用しないときは、お手入れを行ったあと本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない湿気の少ないところに保管してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

症　　状	確認してください	処置の方法	参照ページ
電源ボタンを押しても運転されない	電源プラグはコンセントに確実にさし込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実にさし込んでください。	9
風量調節ができない	3Dランダム運転またはリズム運転をしていませんか？	3Dランダム運転やリズム運転中は風量調節ができません。	11
リモコンで動作しない（ときどき動作しない）	距離が遠すぎませんか？	受信範囲で操作してください。	7
	電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。	7
	電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っていませんか?	電池を正しく入れ直してください。	7
	インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具または、直射日光など、強い光が当たる場所で使用していませんか？	向きや位置を変えてください。	7
運転中の音が異常に大きい	羽根はしっかりと取り付けられていますか?	羽根をしっかりと取り付けてください。	15
	前ガードはしっかりと取り付けられていますか?	前ガードをしっかりと取り付けてください。	15
	羽根にゴミが付着していませんか？	羽根のお手入れをしてください。	14
リズム風や首振り運転中などの音が気になる	モーターや首振りモーター、風量が切り替わるときに運転音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	–
風量が変化するときの回転音が気になる	風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」、「ウォーン」と、モーター特有の音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	–
首振りするときの動作音が気になる	首振りモーター特有の音で、「カタカタ」、「コトコト」という音が一時的に強まることがあります。	異常ではありません。	–
3Dランダム運転ができない	入タイマー／切タイマーを設定していませんか？	3Dランダム運転は、入タイマー設定／切タイマー設定ができません。	11・12
自動で運転停止した	切タイマーを設定しませんでしたか？	切タイマーを設定すると、設定時間経過後、自動的に運転を停止します。	13
操作部やその周囲があたたかい	ボタン操作やランプの表示は正常ですか？	異常ではありません。内部の基板の消費電力の熱量の影響です。	9

点検後、異常がある場合は、ご自分で修理しないでお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。詳しくは、18ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

長くご愛用いただくために

仕 様

品　　名	DCサーキュレーター		
品　　番	RFA15CM		
定格電圧	100 V　50-60 Hz	質　　量	約 2.0 kg
消費電力	20 W	首振り角度	左右：約 80 度／上下：約 80 度
風量調節	9 段階	コードの長さ	約 1.8 m
タイマー	入タイマー・切タイマー		
外形寸法	幅 215 × 奥行き 215 × 高さ 315 mm		
付　属　品	リモコン・リチウム電池CR2032（動作確認用）		

＊…風量「9」、首振り運転時の値です。
●運転停止時の本体消費電力は約1.0 Wです。
●仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦４桁で表示してあります
【設計上の標準使用期間】４年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● 標準的な使用条件　日本工業規格（JIS C9921-1）による

環境条件	電圧	AC 100 V
	周波数	50/60 Hz
	温度	30 ℃
	湿度	65 %
	設置条件	本書に基づく組み立ておよび設置
負荷条件		本製品の最大定格で運転
想定時間	1日あたりの使用時間	8h/日
	1日使用回数	5回/日
	1年間の使用日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%
注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。		

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

点 検　長年ご使用のDCサーキュレーターの点検を！

こんな症状はありませんか	●本体が変形したり、異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常なにおいや音、振動がする。 ●ビリビリと電気を感じる。	こんなときは	**使用を中止してください。** 故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。
こんなことはありませんか	電源プラグにホコリやゴミがたまっている。	→	ホコリやゴミを取り除いてください。

修理サービスについて

（1）保証書
● この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

（2）修理を依頼されるとき
● 保証期間中は
内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
● 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（3）補修用性能部品の保有期間
本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後8年です。

（4）ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
● お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

（5）修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。
● ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダホールディングス

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報、保証書にご記入いただいた個人情報は、商品、サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては株式会社ヤマダホールディングスと同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。